

まなび

発行 松永地域振興課編集室
住所 福山市松永町三丁目1番29号
電話 084-934-5443
FAX 084-934-8251
メール matsunaga-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



(QRコード)

今年度で18年目を迎えるふくやま人権大学は、人権文化が根付いた地域社会の実現に向けて、「人権」について学習し、さまざまな角度から啓発内容を創造することのできる地域リーダーの養成を目的に実施しています。今年度は、10月に「人権・平和」、11月に「多様性」をテーマに講座を開催します。

ふくやま人権大学2023

人権・平和ゼミコース

若い世代による平和メッセージ



① 10月7日(土) 「あの日の記憶を風化させない！」

発表 広島市立基町高等学校美術部OB・OG, ふくやまピースラボ, 元高校生平和大使

ヒロシマ・ナガサキ, 福山空襲の実相を学び, 未来へと継承しよう
「原爆の絵」(被爆体験者の証言を絵にする取組)制作や福山空襲で学んだことを自分たちの言葉や手法で表現する取組の発表から, 改めて「平和」について考えます。

② 10月21日(土) 「現在(いま)を見つめる！」

発表 盈進中学高等学校ヒューマンライツ部

一人の力は微力でも無力ではない。自分たちにできることをしっかりと取り組もう
核廃絶, ハンセン病, 被災者交流, 地域貢献など, 人権・平和についての活動発表から, 私たち一人ひとりが今, 何ができるかを考え合います。

③ 10月28日(土) 「願いを結集し, 平和な未来を紡ぐ！」

発表 高橋 悠太さん〔核廃絶ネゴシエーター, 一般社団法人かたわら代表理事,
核政策を知りたい広島若者有識者の会(カクワカ広島)代表〕

核兵器のない世界にするためにおこなっている活動やその思い
国際的な活動を通じて感じた課題, 今後のビジョンをお話しながら, 世界の現状を知り, 「恒久平和」の未来のために何ができるのかをみなさんと考え合います。

※手話や要約筆記が必要な場合は, 事前にご相談ください。

●会場 福山市役所本庁舎 3階 大会議室 (福山市東桜町3番5号)

※西口よりお入りください。

●時間 いずれも13時30分~15時

●定員 50人

●駐車場 市営東桜町駐車場をご利用ください。

●申込, 問合せ 多様性社会推進課

TEL 084-928-1006 FAX 084-928-1229

申込QRコード→



★11月18日(土)・25日(土)『多様性ゼミ』コース(全2回)

「あなたのそれもあり, わたしのこれもあり~多様性は力になる~」を開催します。

★まちづくり大学～松永楽座（9月16日）を開催しました★

9月16日（土）の午前10時より、西部市民センターにおいて、まちづくり大学「松永楽座」を開催し、約30の方が参加されました。

今回は、「共生社会」をテーマとし、福山市立大学都市経営学部の牧田幸文教授をお招きし、「地域における福祉と多文化共生～ご近所付き合いの延長として考える～」と題して、ご講演いただきました。講演では、福山市の外国人市民は、1万人を超え、全人口の2.2%をしめ、増加傾向にあること。また、出身国も59か国にわたっており、多様化しているといった話がありました。

また、人口減少・少子高齢化が急速に進展する中で、持続可能な地域づくりを推進するためには、外国人住民と連携・協働を図ることが必要であると話されました。



その後、松永地域に居住する外国人を対象に日本語を教える「まつなが日本語教室」のスタッフ、都築勤さんより、「まつなが日本語教室の活動と課題、そしてこれから」と題してお話されました。今から18年前の2005年の開校にまつわる

話やこれまでの苦労話、また最近では、生徒が急激に増えており、スタッフが足りないといった話もありました。多くの外国人が日本に居住する時代、これからは自国だけでなく、外国文化や生活スタイルに対する理解が我々には求められるのではないのでしょうか。





情報びっくり箱

講座に参加する時は
感染対策をよろしくお願いします

神村交流館神村コミュニティセンター (934-3445)

☆人権啓発講座 理解しよう発達障がい

- とき 10月25日(水)18時30分~20時
- ところ 西部市民センター
- テーマ 不登校だった娘が大学生になるまでに気づいたこと
- 対象者 成人一般
- 講師 高橋 由貴さん
- 申込み 必要(10月20日(金)までに)



- とき 11月22日(水)18時30分~20時
- ところ 西部市民センター
- テーマ 発達障がい 誰が何に困っているの? 何を知りたいの?
ー立場や視点の違いも考えようー
- 対象者 成人一般
- 講師 永井 智樹さん(基幹相談支援センター
クローバー 相談支援専門員)
- 申込み 必要(11月17日(金)までに)

★両日とも

- 定員 120人
- 託児 あり(申し込み必要)
- 申込み・問合せ 神村コミュニティセンターへ



神村交流館神村コミュニティセンター (934-3445)

☆高齢者交流事業 健康講座

- とき 10月24日(火)13時30分~14時30分
- ところ 神村ふれあいプラザ
- 内容 健康体操と健康相談
- 対象者 成人一般
- 講師 井上 邦枝さん(看護師)
- 持参物 タオル, 飲み物
- 申込み・問合せ 神村コミュニティセンターへ



神村交流館神村コミュニティセンター (934-3445)

☆人権啓発講座 ミュージック・ケア

「みんなちがってみんないい」

- とき 11月4日(土)10時~11時
※小学生の部
- ところ 神村コミュニティセンター
- 内容 保護者と子どもと一緒に楽しめる音楽療法
- 対象者 小学生
- 講師 北川 宜子さん(音楽療法士)
- 申込み 必要(1ヶ月前から)
- 持参物 飲み物, タオル, 着替え(必要な場合)
- ※ミュージック・ケア終了後の子育て相談
- 定員 3組(予約制)
- 申込み・問合せ 神村コミュニティセンターへ

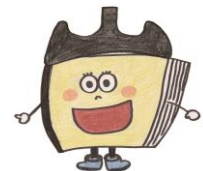


松永図書館(933-3770)

<10月の行事>

☆展示「秋だから…図書館でノスタルジー」

- とき 10月18日(水)~11月20日(月)
- ところ 松永図書館 展示コーナー
- 内容 目録カードなど、現在では使われなくなった図書館用品の展示と、昭和・平成の時代を振り返る本を集め、展示・貸出しをします。



☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 10月11日(水)12日(木)11時~11時15分
- 内容 乳幼児とその保護者を対象にしたおはなし会



<図書館のお休み>10月17日(火)

★まなびサロン★

～基町高校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による「原爆の絵」展～を開催しました。



世界で初めての原子爆弾が落とされて78年。被爆や戦争体験者の方が年々少なくなっている今、その実相を知ることが難しくなっています。後世にどのように引き継いでいくために何ができるか、私たちに求められていると思います。広島市立基町高等学校美術部では、広島平和記念資料館主催の「次世代と描く原爆の絵」プロジェクトに2007年から参加。証言者の方々から被爆当時の様子を聞きながら絵に描く活動を行っています。その証言は、体験したことのない高校生にとっては、想像を絶するものであったと話されています。しかし、「この活動に関わることにより、より「平和」への思いが強くなり、もっと「平和」について知ろうという思いになる活動になった。」とある生徒の方は思ったそうです。

同じ活動はできなくても、「平和」を築くための活動は一人ひとりできると思います。私たちが展示会を終えて、あらためてできることに取り組んでいきたいと思いました。

★次回のまなびサロンは「行政相談について」をテーマにしています★

10月5日(木)～西部市民センター 1階 エントランス

～だれもが住んでよかったと思える松永地域に～

リスタート
Restart!

まつなが
Matsunaga

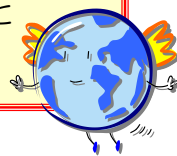
カープ

デー

Carpe Diem 2023

NO. 3

第2回の実行委員会後、参加していただいている各団体の方々から実際にどんな参加ができるかを個別にお聞きしていきました。今回は、できるところから・・を合言葉に、ステージ発表・体験コーナー・飲食ブース・展示の4部門についてです。それぞれの部門に少しずつではありますが、具体的な案の希望がありました。ダンスパフォーマンスやみんなで楽しめるバンブーダンス・台湾料理のお店・子どものゲームを含めた飲食店・英語絵本の読み聞かせ等々、3月の本番までまだまだと思っておりましたが、みなさんがイメージできるよう骨子を組み立てていきます。



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。